

Title	私の本棚
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学工学部
Publication year	2013
Jtitle	新版 窮理図解 No.14 (2013. 10) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000014-0007">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000014-0007</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 私の 本棚

My favorite books

佐藤教授退官記念にいただいた8細胞期のホヤの置物



● **Endless Forms Most Beautiful: The New Science of Evo Devo and the Making of the Animal Kingdom** 進化発生学に関する読み物としておすすめの一冊。タイトルは、ダーウィンが「種の起源」で用いた言葉を引用しています。さまざまな生物の美しい形がどのようにしてできるのかを発生と進化との結びつきとともに、とてもわかりやすいストーリーでまとめられています。

● **FIVE KINGDOMS**

この地球にはどんな生物がいますか?と宇宙人に聞かれたときに教養として地球人が読んでおくべきおすすめの一冊。地球上の全生物の世界を原核生物界、原生生物界、菌界、植物界、動物界の5界に分け、5界それぞれに属する門の動物の特徴が記載されています。地球にはこんなにも面白い生物がいたのか!と驚くでしょう。

● **Developmental Biology of Ascidiaceans**

ホヤの発生研究をする上でバイブル的な本。受精、胚発生、細胞系譜、各器官の発生、生殖についてまとめられています。ホヤの細胞系譜を明らかにした実験など、ホヤが今日のモデル生物へと発展してきたのはこの本に載っている多くの基礎研究の積み重ねのおかげです。近いうちに著者の佐藤先生による新版が出版されるそうです。

● **FROM DNA TO DIVERSITY** 「Endless Forms Most Beautiful」よりも少し専門的な進化発生学の本。生物の形がどのような遺伝子がどのように変化することで進化してきたかがわかる本。これを読めばますます進化発生学の魅力がわかると思います。「DNAから解き明かされる形づくりと進化の不思議」というタイトルで日本語版もあります。

● **磯の生き物図鑑** 日本の磯でよく見かける生物をカラー写真入りでまとめた本です。毎年、私は臨海実習に行き磯採集を行っています。そして行くたびに違った生物に出会います。そして学生にこの生き物は何でしょうか?と尋ねられます。そんな時、この本で事前に予習しておくことがわかります。

● **EMBRYOLOGY** 生物の異なる形は発生様式の違いに由来するため、異なる生物の発生過程の比較は欠かせません。この本では、異なる動物門に属するさまざまな動物の胚発生過程が、多くの図や写真でわかりやすく説明されまとめられています。精巧な胚発生のスケッチは美しく、眺めているだけでも楽しい本です。

● **発生と進化(シリーズ進化学)** 生物は、共通性と多様性という一見相反する性質を併せ持っています。この2つの性質をどうして生物

物がもつに至ったかを矛盾なく説明するには?多細胞生物はどのように起源したのか?動物の前後軸と背腹軸の形成はどのように進化してきたのか?神経系はどのように進化してきたのか?などといった動物の進化発生学の問題に対する現在持ち合わせている知見がまとめられています。